



サーバ情報の設定

- システム情報の概要, 1 ページ
- サーバ設定のタスク フロー, 1 ページ

システム情報の概要

この章では、Cisco Unified Communications Manager ノードのプロパティを設定する方法について説明します。

サーバ設定のタスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	サーバ情報の設定, (2 ページ)	Cisco Unified Communications Manager ノードの名前を指定し、説明を追加します。
ステップ 2	ポートの設定, (2 ページ)	次のポートを設定します。 <ul style="list-style-type: none">• イーサネット電話ポート• MGCP リッスン ポート• MGCP キープアライブ ポート• SIP 電話ポート (SIP Phone Port)• SIP 電話セキュア ポート

サーバ情報の設定

Cisco Unified Communications Manager ノードの名前を指定し、説明を追加します。この手順で、次の読み取り専用情報を表示することもできます。

- コンピュータ テレフォニー インテグレーション ID (CTI ID)。
- Cisco Unified Communications Manager がインストールされているサーバ。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Unified CMの管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[システム (System)] > [Cisco Unified CM] を選択します。
[Cisco Unified CM の検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CMs)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 適切な検索条件を入力し、[検索 (Find)] をクリックします。
一致するすべての Cisco Unified Communications Manager が表示されます。
- ステップ 3** 表示する [Cisco Unified CM (Cisco Unified CM)] を選択します。
[Cisco Unified CM の設定 (Cisco Unified CM Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** [名前 (Name)] フィールドで、この Cisco Unified Communications Manager に割り当てる名前を入力します。
- ステップ 5** [説明 (Description)] フィールドに、ノードの説明を入力します。
説明には、任意の言語で最大50文字を指定できますが、二重引用符 (")、パーセント記号 (%)、アンパサンド (&)、バックスラッシュ (\)、山カッコ (<>) は使用できません。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
-

ポートの設定



- (注) 通常、デフォルトのポート設定を変更する必要はありません。デフォルトを変更することが必要な場合にのみ、次の手順を使用します。
-

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Unified CMの管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[システム (System)] > [Cisco Unified CM] を選択します。

[Cisco Unified CM の検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CMs)] ウィンドウが表示されま
す。

- ステップ 2** 適切な検索条件を入力し、[検索 (Find)] をクリックします。
一致するすべての Cisco Unified Communications Manager が表示されます。
- ステップ 3** 表示する [Cisco Unified CM (Cisco Unified CM)] を選択します。
[Cisco Unified CM の設定 (Cisco Unified CM Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** [このサーバの Cisco Unified Communications Manager TCP ポートの設定 (Cisco Unified Communications
Manager TCP Port Settings for this Server)] セクションに移動します。
- ステップ 5** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 6** [設定の適用 (Apply Config)] をクリックします。
- ステップ 7** [OK] をクリックします。

関連トピック

[ポート設定, \(3 ページ\)](#)

ポート設定

フィールド	説明
イーサネット電話ポート	<p>システムは、この TCP ポートを使用してネットワークの Cisco Unified IP Phone (SCCP 専用) と通信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このポートがシステムですでに使用されていない場合は、デフォルトのポート値 2000 を受け入れます。2000 を選択すると、このポートは安全でないと識別します。 すべてのポート エントリは一意であることを確認します。 有効なポート番号の範囲は 1024 ~ 49151 です。
MGCP リッスン ポート	<p>システムは、関連 MGCP ゲートウェイからのメッセージを検出するのにこの TCP ポートを使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このポートがすでにシステムで使用でなければ、デフォルトの 2427 ポートを受け入れます。 すべてのポート エントリは一意であることを確認します。 有効なポート番号の範囲は 1024 ~ 49151 です。

フィールド	説明
MGCP キープアライブ ポート	<p>システムは、キープアライブ メッセージを関連付けられた MGCP ゲートウェイと交換するためにこの TCP ポートを使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このポートがすでにシステムで使用でなければ、デフォルトの 2428 ポートを受け入れます。 すべてのポート エントリは一意であることを確認します。 有効なポート番号の範囲は 1024 ~ 49151 です。
SIP 電話ポート (SIP Phone Port)	このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager が TCP と UDP 上の SIP のライン登録をリッスンするために使用するポート番号を指定します。
SIP 電話セキュア ポート	このフィールドは、TLS 上の SIP のライン登録をリッスンするために使用されるポート番号を指定します。

ホスト名の設定

次の表に、Unified Communications Manager サーバのホスト名を設定できる場所、ホスト名として指定できる文字数、および推奨されるホスト名の先頭文字と最終文字を示します。ホスト名を正しく設定しないと、Unified Communications Manager の一部のコンポーネント（オペレーティングシステム、データベース、インストールなど）が期待通りに機能しない可能性があります。



注意

次の表に示すいずれかの場所でホスト名や IP アドレスを変更する前に、『*Changing the IP Address and Host Name for Cisco Unified Communications Manager*』を参照してください。設定後のホスト名や IP アドレスを正しく更新しないと、Unified Communications Manager に問題が発生することがあります。

表 1: Cisco Unified Communications Manager におけるホスト名の設定

ホスト名の場所	可能な設定	指定できる文字数	推奨されるホスト名の先頭文字	推奨されるホスト名の最終文字
[ホスト名/IP アドレス (Host Name/ IP Address)]フィールド Cisco Unified Communications Manager Administration の [システム (System)]> [サーバ (Server)]	クラスタ内のサーバのホスト名を追加または変更できます。	2 ~ 63	英字	英数字
[ホスト名 (Hostname)]フィールド Cisco Unified Communications Manager インストールウィザード	クラスタ内のサーバのホスト名を追加できます。	1 ~ 63	英字	英数字
[ホスト名 (Hostname)]フィールド Cisco Unified Communications オペレーティングシステムの [設定 (Settings)]> [IP]> [イーサネット (Ethernet)]	クラスタ内のサーバのホスト名を変更できますが、追加はできません。	1 ~ 63	英字	英数字
set network hostname hostname コマンドラインインターフェイス	クラスタ内のサーバのホスト名を変更できますが、追加はできません。	1 ~ 63	英字	英数字



ヒント

このホスト名は、ARPANET ホスト名の規則に従う必要があります。ホスト名の先頭文字と最終文字の間には、英数文字とハイフンを入力できます。

いずれかの場所でホスト名を設定する前に、次の情報を確認してください。

- [サーバの設定 (Server Configuration)] ウィンドウの [ホスト名/IP アドレス (Host Name/IP Address)] フィールドは、デバイスとサーバ間、アプリケーションとサーバ間、および異なるサーバ間の通信をサポートします。このフィールドには、ドット区切り形式の IPv4 アドレスまたはホスト名を入力できます。

Unified Communications Manager パブリッシャ ノードをインストールした後は、パブリッシャのホスト名がこのフィールドに自動的に表示されます。Unified Communications Manager サブスクリバ ノードをインストールする前に、Unified Communications Manager パブリッシャ ノードでこのフィールドにサブスクリバ ノードの IP アドレスまたはホスト名を入力してください。

このフィールドにホスト名を設定できるのは、Unified Communications Manager が DNS サーバにアクセスしてホスト名を IP アドレスに解決できる場合のみです。DNS サーバに Cisco Unified Communications Manager の名前とアドレスの情報が設定されていることを確認してください。



ヒント

DNS サーバに Unified Communications Manager の情報を設定するのに加えて、Cisco Unified Communications Manager のインストール時に DNS 情報を入力します。

- Unified Communications Manager パブリッシャ ノードのインストール時に、ネットワーク情報を設定するために（つまり、スタティック ネットワークを使用する場合に）パブリッシャ サーバのホスト名（必須）と IP アドレスを入力します。

Unified Communications Manager サブスクリバ ノードのインストール時には、Unified Communications Manager パブリッシャ ノードのホスト名と IP アドレスを入力して、Unified Communications Manager がネットワークの接続性およびパブリッシャ とサブスクリバ 間の検証を確認できるようにしてください。さらに、サブスクリバ ノードのホスト名と IP アドレスも入力する必要があります。Unified Communications Manager のインストール時にサブスクリバ サーバのホスト名の入力を求められた場合は、Cisco Unified Communications Manager Administration の [ホスト名/IP アドレス (Host Name/IP Address)] フィールドでサブスクリバ サーバのホスト名を設定した場合に [サーバの設定 (Server Configuration)] ウィンドウに表示される値を入力します。